

[様式 2]

杉並区立向陽中学校

令和 2 年度 野 球 部の活動方針・活動計画

令和 2 年 6 月 1 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	崎村 幸生			
顧問				
顧問				

2 部員数 1 年生 (未定) 2 年生 1 人 3 年生 1 3 人 合計 人
(令和 2 年 5 月現在)

	男	女	合計
1 年	未定	未定	未定
2 年	1	0	1
3 年	1 0	3	1 3
合計	未定	未定	未定

3 年間目標

- ① 夏季選手権大会で都大会に出場。
- ② 練習にはそれぞれの課題と、チーム全体の課題を必ずもって取り組む。
- ③ 辛い練習にも耐えいつでも全力で取り組み、チーム全員で乗り越える。

4 活動方針

- ① 基本は学校生活と授業。学校生活にしっかりと取り組めない生徒は、部活に参加させない。嫌なことにも率先して取り組み、些細なことでは負けない強い心を育てる。
- ② 無断欠席をしない。必ず顧問に欠席理由を伝えてから欠席する。
- ③ 礼儀正しく、挨拶をしっかりとできるように指導する。いつでもどこでも自分から挨拶が当たり前できるようにする。
- ④ 何事にも率先して取り組み、学校生活では様々な場面で自分の役割をきちんと果たし、向陽中の中心となり活躍できるようになる。
- ⑤ 自分たちで善悪の判断ができる集団になる。だめなことには厳しく指導していく。また、自分たちでも注意しあえるような集団に成長する。
- ⑥ 常に感謝の気持ちを忘れずに、素直な人間に成長する。

※以上のことが守られない時には、活動を停止とする。

5 指導内容・方法

- ① 基本練習を徹底し、スモールステップを踏み技術を向上させていく。
- ② 反復練習を大切にさせ確実なものとし、身につけた技術や習慣を実践で発揮させる。
- ③ 生徒自身が気づいていないところを、客観的な視点から指導する。
- ④ 生徒の思考能力を鍛えるためすぐには解決策を提示せず、まずは自分自身で考えさせる。

6 活動計画

(1) 活動日： 火～日

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:30
休日 8:00～13:00

(3) 休養日：月、土日のどちらか

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	中体連春季大会予選（中止）
	5	
	6	生徒会部活動紹介 中体連選手権大会予選代替大会（未定）
	7	部活動保護者会（指導方針等を説明） 杉並区区民体育祭
	8	夏季強化練習及び練習試合 ライオンズクラブ旗参加 小学生部活動体験（未定）
2 学期	9	中体連秋季大会予選
	10	
	11	地域祭りボランティア参加
	12	冬季休業中 練習及び練習試合 基礎体力強化練習
3 学期	1	基礎体力強化練習
	2	
	3	野球部3年生送る会 全日本少年大会参加 春季休業中 練習及び練習試合

(5) 参加予定大会

中体連：中体連春季大会（中止）、中体連選手権大会（代替大会）、中体連秋季大会

軟連：杉並区区民体育祭軟式野球競技（中学生の部）、ライオンズクラブ旗、
全日本少年大会

7 事故防止・安全配慮（感染予防）

- ① 活動前に必ず生徒の健康観察を行い、活動前後、必ず手洗いをさせる。
- ② 活動に応じて細めに手洗いと給水をとらせる。
- ③ 同時に重なる場所を避け、密集せずに十分な距離を取って活動させる。
- ④ 近距離（1～2m間）での会話や発声を避ける。
- ⑤ 活動時は顧問が活動場所で指導にあたる。